

農協と組合員をつなぐ広報誌

なかしゅんべつ



目次

鯉淵学園農業栄養専門学校酪農実習… 2	別海高校活動報告…………… 8
(株)なかしゅんべつ未来牧場通信… 3	JAグループ通信…………… 9
営農対策情報…………… 4	生乳課情報…………… 10
中春別小学校スポーツ集会・参観日… 5	理事会・乳質乳価…………… 11
年金友の会秋季スポーツ交流会… 6	組合員の広場…………… 12
牛乳を使った料理の紹介…………… 7	



JA中春別

10月号

2020 Vol. 513

公益財団法人農民教育協会
鯉淵学園農業栄養専門学校

酪農実習

夢に向かって酪農を学ぶ

9月1日(火)から18日(金)の18日間にかけて、公益財団法人農民教育協会鯉淵学園農業栄養専門学校(茨城県)の2人の学生が訪れ、酪農ヘルパー実習と、農家実習を行いました。

酪農ヘルパー実習では、酪農ヘルパー職員に同行し、多くの牧場で搾乳や牛舎清掃などの体験をしました。

農家実習では、哺乳や給餌、牛舎の清掃に搾乳といった業務を行い、日が経つにつれ、スムーズに作業をしている様子が伺えました。

また、11日(金)には(株)なかしゅんべつ未来牧場の見学を行い、学生は熱心に説明を聞き、北海道の酪農知識を広げました。

18日間の酪農研修は、生活リズムや慣れない環境ということもあり、大変な実習であったかと思われませんが、意欲的に学ぶ姿勢がみられました。

現場での酪農体験を通じて酪農の魅力を知っていただけたと思います。

夢は酪農家ということで、今回の

経験を活かして、就農に向けて頑張ってください。





中学校教諭が酪農現場を視察

町立中春別中学校では、地域の故郷学習の一環として、生徒が別海町の産業を学びながら、故郷に足を向けるための、教育プログラム作成に取り組む事になり、先駆けとして、校長先生を始め教員が9月23日(水)なかしゅんべつ未来牧場を視察しました。

始めに、酪農研修センターの設立と取組について友貞専務より説明を受け、質疑応答の中では、牛乳の生産とバター等、乳製品の製造・販売に係る関係、穀物飼料の国内生産の可能性など、様々な意見が出され



ました。
また、搾乳舎内の見学では、搾乳機器の自動搬送による搾乳作業と、自動化された餌寄せロボットの稼働に驚いていました。

今後は生徒の酪農体験も取り入れながら、中学校生活3年間の故郷学習プログラム作成に取組むとともに、地域コミュニティースクール事業とも連携しながら、地域と一体となって教育環境整備に取り組む事になります。

大学学外実習生を受け入れる

酪農研修センターでは、日本獣医生命科学大学の学外実習が、8月31日から9月15日の間で実施され、単位認定のため、女子大生2人が酪農実習に励んでいました。

例年、春季・夏季休業中を利用し数多くの学生を受け入れていますが、この度の学生は、当初春期休業中に実習する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症が拡大していたため、夏期休業中に延期していました。

実習期間中は、新型コロナウイルス感染症予防対策をしっかりと施し、単身者用休業施設で自炊しながら、毎日の搾乳作業などを実習しました。研修生の中に同大学卒業生が在席していたため、学生時代を懐かしみながら、ともに作業に当たっていました。

実習した学生は3年生であり、この酪農実習を通じて酪農生産現場を体

験した事で、卒業後の就職先として考えている動物飼料販売業や、乳製品加工販売業への就職に向け、とても参考になりましたと感想を述べていました。

酪農研修センターでは新規就農研修生の他、高校・短大・大学生を対象に学外実習を受け入れる事で、身近に酪農生産現場を体験していただき、これからも多くの酪農人養成に取り組んで参ります。



子牛の寒冷対策を始めませんか？

10月に入り、昼夜の寒暖差が激しく、朝晩は冷え込む季節となりました。
 子牛は、皮下脂肪が薄く、ルーメン発達も未熟(=ルーメンの発酵熱が少ない)であることから、気温13

℃以下で寒冷ストレスを感じ始めると言われています。本格的な寒さがやってくる前から子牛の寒冷対策に取り組みましょう！

子牛が寒さを感じる条件

広い空間、高い天井(保温できない環境)

体で温められた空気が外に放出され寒さを感じる

直接体に当たる風

風が当たることで熱が奪われ寒さを感じる

冷えた壁

冷えた壁に近づくと冷気が伝わり寒さを感じる

冷たい床、濡れた敷料

冷たい床や敷料に直接接触して寒さを感じる

寒冷対策のポイント

①寒さ対策

- ・子牛の体にすきま風を当てない
- ・自分の熱を逃がさない
- ・子牛の体を濡らさない、汚さない

②換気対策

- ・新鮮な空気が吸える環境の整備

③その他

- ・気温に対する適切なエネルギー量の確保

寒冷対策の現地事例

寒冷期に体を維持するために必要なエネルギー量は、気温が下がるにつれて増加します。気温が5℃以上ある場合、体重45kgの子牛が1日に600g増体するのに必要なエネルギー量は3,495kcalですが、その後5℃下がるごとに必要量は233kcalずつ増加します(図1)。そのため、粉ミルクやスターターの量を増やしたり、エネルギーの高い銘柄への変更、といった対応が有効です。急激なミルク濃度の变化は下痢の原因となるため、粉ミルクの増給は、**新たに産まれた子牛から変更**するか、ほ乳量やお湯の量を調節し、**ミルクの濃度を変えない**ように注意しましょう！

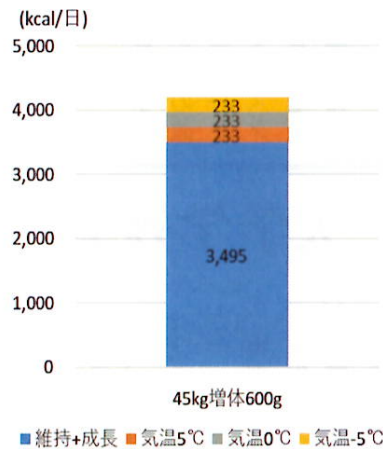


図1. 45kgの子牛が600g/日増体するために必要なエネルギー量 (NRC乳牛飼養標準より計算)



カップ1杯318g
 ほ乳量3ℓ/日、濃度12%

新たに産まれた子牛から
 計量カップを大きい
 ものに変更

すり切り1杯で計量でき、
 粉ミルク52gの増量が可能に！



カップ1杯370g
 ほ乳量3ℓ/日、濃度13.7%



カーフジャケットの着用
 産まれたばかりの子牛はジャケットの上から貼るカイロを貼っている方も…。

換気対策もしっかりと…



夜間は柵の前にコンパネを挟み、毛布を被せて防寒しています。

気温の変化に対応できるような工夫をしましょう！

屋外ハッチのメリット

- 新鮮な空気がいつでも吸える
- 太陽の光を最大限利用できる





パワー全開、 心を一つに中春っ子!



今年も保護者も、大空のもと楽しいスポーツ集会となりました。

今年には新型コロナウイルスの影響で、運動会の開催が中止となり、スポーツ集会・参観日として、午前中は高学年、午後は低学年と、時間を別けての短時間での開催となりました。ラジオ体操・徒競走・大玉リレー・玉入れ・リレーなどの競技を行い、校庭にたくさんさんの笑顔が溢れました。保護者の方が参観に来られ、盛大な拍手。高学年はよさこいを元気な掛け声で披露し、活気ある演舞に魅了されました。

中春別小学校では、9月16日(水)に、スポーツ集会・参観日が行われました。



中春別農協年金友の会（高橋昌晴会長）では、9月24日（木）豊原にて、会員17人参加のもと、秋季スポーツ交流会としてパークゴルフを行いました。

天候に恵まれとても賑やかなパークゴルフになりました

中春別農協年金友の会 秋季スポーツ交流会

当日は少し肌寒く感じましたが、パークゴルフが始まると穏やかな晴天となり、絶好のパークゴルフ日和となりました。久々にパークゴルフをする人や今年初めての人もいましたが、皆さん日々鍛え上げた腕を存分に発揮していました。

ルールは、前回同様3から4人のグループでコースを回り、競技が終わった人から順にクジを引き、同じ番号同士がペアになり、ペアの合計打数を順位として決めました。その結果、中村与之進さん・紫藤正幸さんペアが優勝しました。

今回、豊原でパークゴルフを行うにあたり、事前にコースの整備をしていたいた豊原パークゴルフクラブ関係者の皆様、今回の

パークゴルフに参加していただいた皆様、誠にありがとうございました。年金友の会の今年の行事も、残すところ11月26日（木）に開催するお楽しみ会のみとなりました。会員同士声かけをして、少しでも多くのご参加をお待ちしております。



「野付の見返り鹿」

あさひな 宮西理絵さん

最近撮った、お気に入り
の1枚を紹介します。
野付半島に野鳥探しに出
かけていた時、道路に鹿を
何頭か見かけました。鹿は
堂々と逃げることもなく、
まるで「写真を撮っていい
よ」と言われているよう
で、思わずシャッターを切
りました。



万が一に備え、対応力を高める 金融窓口防犯訓練



金融共済部窓口では、9月3日（木）15時より強盗対応訓練を行い、職員の防犯意識を高めました。

訓練では、刃物を持った強盗役の中標津警察署員が、大声で「全員動くな、その中に金を入れる」と窓口の職員にカバンを投げつけ現金を要求。強盗役を刺

激しないよう、「落ち着いてください」などと呼びかけ、逃走後速やかに110番通報をしました。

脅迫の仕方や、凶器、服装や身長などの警察からの質問に対して、曖昧な部分があり、中標津警察署の平澤係長より「上半身、下半身を、持ち物などを覚える係りを決めておくことが必要」と今後に向けてのアドバイスがありました。

また、強盗犯は下見に来ていることが多いため、普段から目を合わせて元気に挨拶をすることで、事件の未然防止につながるのと、このことです。今回の貴重な体験を教訓とし、防犯意識を高めていきます。

じゃがいもの ミルクそばろ煮

牛乳を使った料理の紹介

中央会根釧支所のフェイスブックで、フェイスブックサポーターハマコさんが投稿された、お家で簡単クッキング第7弾「じゃがいものミルクそばろ煮」を紹介します。ぜひ、先月号で作り方を紹介したバターを使って、料理してみてください。

- <材料・3人分>
 A・牛乳 200CC
 ・スキムミルク 大さじ2
 ・めんつゆ(2倍濃縮) 大さじ3
 ・鶏ひき肉 100g
 ・じゃがいも 中3個(400g)
 ・バター 5g
 ・グリーンピース(冷凍)30g
 ・醤油または塩 適宜



①じゃがいもは1個を8等分のひとくち大に切る。



②テフロン加工のフライパンにAの材料をすべて入れて火にかけ、はして鶏ひき肉をほぐす。



③落としふたとフライパンのふたをし、吹きこぼれに注意しながら、じゃがいもに竹串がスツと通るまで中火で10分程度煮る。



④落としふたを取ってやや強火にし、煮汁が少なくなったらバターを入れて煮からめ、グリーンピースを混ぜる。醤油か塩で味を調べ、器に盛ればできあがり!



鶏肉にはビタミンB12が含まれていて神経を正常に保つ効果が期待されます。さらに、スキムミルクはカルシウムの強化をサポートしてくれるので、最近イライラしやすい方にオススメです。



JA 中央会 根釧支所

電話 (0154) 22-0910 番

Facebook
@JAKonsen



北海道別海高等学校 酪農経営科・専攻科だより

10月号

●【酪農経営科】授業の様子

酪農経営科の最近の授業では、畜産や農業機械食品製造などの専門科目で、牧草見本園の生育調査や農業機械実習、乳製品製造・検査実習他、多くの基礎的な専門性を身につける内容を展開しています。



デントコーンの生育調査

●【酪農経営科】進学について

酪農経営科の生徒は、進路選択として農業特別専攻科や農業系大学や農業大学校へも進学していきます。おもな推薦状況をお知らせします。

帯広畜産大学

- 【A推薦】：畜産学部・畜産科学課程
募集定員15人(令和2年度入学生実績)
選抜方法は小論文および面接
- ◎出願時、調査書の評定平均値が3.8以上の者で数学、理科、英語の評定平均値がいずれも4.3以上の者
 - ◎合格した場合は、入学することを確約できる者

酪農学園大学

- 【日本農業技術検定特待生制度】
日本農業技術検定は、農業を学ぶ学生や就農を目指す人のための検定です。高校在学中に2級以上を取得した者については、入学後、入学金を全額還付。
その他各種減免制度があります。
「同窓生子弟入学金減免」制度→入学金が10万円還付されます。
- 【農業高校及び農業大学校推薦】：獣医学類
調査書の評定平均値4.0以上ただし主要5教科の平均は4.5以上

北海道立農業大学校(養成課程)

- 【特別推薦受験資格】
- ◎心身ともに健康で、本校卒業後、北海道内で就農が確実な者
 - ◎次のいずれかの条件を満たす者
- ア 調査書の評定平均値が3.5以上の者
 - イ 日本農業技術検定3級以上を取得している者
 - ウ 部活動(農業クラブ活動を含む)などで顕著な成績を収めた者

●【専攻科】特別教育活動①

8月19日(木)特別教育活動をおこないました。第1回目となる今回は、食事交流会とスポーツ交流会を実施しました。学年間での交流が少ないため、親睦を深めるため実施しました。感染予防策を講じた上で、食事交流会では、たこ焼きやカステラを作り、スポーツ交流会では、ミニバレーを行いました。普段、スポーツなどで体を動かす機会も少ないため、良い気分転換になり、学生間の親睦を深める事ができました。



ミニバレーの様子

●【専攻科】修了研究中間発表会

8月21日(金)に専攻科2年日学生3人による修了研究中間発表会をおこないました。学生たちは取り組んでいる研究テーマについて、現時点の調査・実験データ結果・解析について発表しました。発表後活発な質疑がおこなわれ、今後の研究結果をまとめるヒントになったようです。



発表の様子

なお、修了研究発表会は11月27日(金)に予定されています。是非、お越しください。

●【専攻科】農業法規

8月26日(火)・27日(水)に「農業法規」を実施しました。これは、酪農経営に関する様々な法律の学習や関連施設の視察を通して、法律を遵守することの重要性を認識する授業です。

【1日目】JA道東あさひ営農振興課笠井課長より「酪農・畜産における環境問題の現状」「家畜排泄物処理法」について講義していただき、午後は別海バイオガス発電株式会社を見学し、小菅営業部長よりご説明を頂きました。

【2日目】笠井課長より、「農地法等営農に関する法律」「営農に関する補助事業」についてご講義いただきました。午後は昨年完成し



キャトルセンター見学の様子

たJA道東あさひキャトルセンターを見学し、坪内センター長および藤野主幹よりご説明を頂きました。

学生からは「酪農を取り巻く環境や法律・各種助成事業について、とても丁寧に説明して頂きよく理解できました。見学先で具体的なお話を聞くことができ、大変貴重な経験となりました。今後の経営にいかしていきたいと思います」という声が聞かれました。

JAグループ通信

JA北海道中央会



本年9月6日で北海道胆振東部地震の発生から丸2年が経ちました。JAグループ北海道では、2年前の大災害を風化させないよう、毎年9月6日をJAグループ北海道「防災の日」と定め、改めてJA・組合員の防災意識の向上や今後の災害への備え、施設補強、自家発電機の一斉点検などの推進を致します。また、9月1日から9月6日を「防災期間」として位置付け、全道の組合員に呼びかけ、自家発電機やハウスなどの一斉点検に取り組んでいただきました。

新型コロナウイルスの影響を受け、感染防止対策に取り組むだけでなく、地震や台風などの自然災害に対する危機意識や防災意識を高めることも、安全安心に暮らす上で、また日々の営農においても必要不可欠です。

JAグループ北海道では、今後も予測不能な災害に備えるため、防災対策を推進していきます。

毎年9月6日は
**JAグループ北海道
「防災の日」**

9月1日から6日は
JAグループ北海道
防災期間

点検日 年 月 日 済



JA北海道信連



JAと北海道信連との間で相互に職員を出向派遣させる、人事交流を平成22年度から実施しています。先ごろ、第5回の人事交流(2年間)が終了しました。今回は、JA北ひびき1名、JA鹿追町1名の職員が北海道信連へ、北海道信連から各JAに1人ずつの職員が出向する形で人事交流を行いました。これらの人事交流を通じて、JAバンク北海道の体制・機能強化と人材育成を図ることとしています。



JA共済連北海道



近年の、道路運送車両法の運用見直しに伴い、農耕用トラクターに作業機を装着した場合でも、条件を満たせば公道を走行できるように緩和されました。

ただし、走行時には作業機の後方面に規制緩和対象であることの「制限標識」を表示することが必要となります。そこで、JA共済連では、「運行速度時速15キロ以下」などと記載された『制限標識』を配布する事と致しました。これにより、接触事故・死亡事故の防止やトラクターの安全な走行に寄与出来ることを期待しております。



ホクレン



ホクレンとカルビー株式会社は8月5日、馬鈴しょをはじめとする北海道産農産物の振興に向けた包括連携協定の調印式を札幌で開きました。式では、ホクレンの篠原末治会長(写真右)、カルビーの伊藤秀二社長がそれぞれ、双方の強みを生かした事業展開に向けた意欲を語り、その第一弾として、ホクレンの「よくねたいも」を原料に開発したポテトチップスの新商品の発売を発表しました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介いたします。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業



親せう、大場と地域のみらい。JAグループ <https://jag.jp/group/jp/>

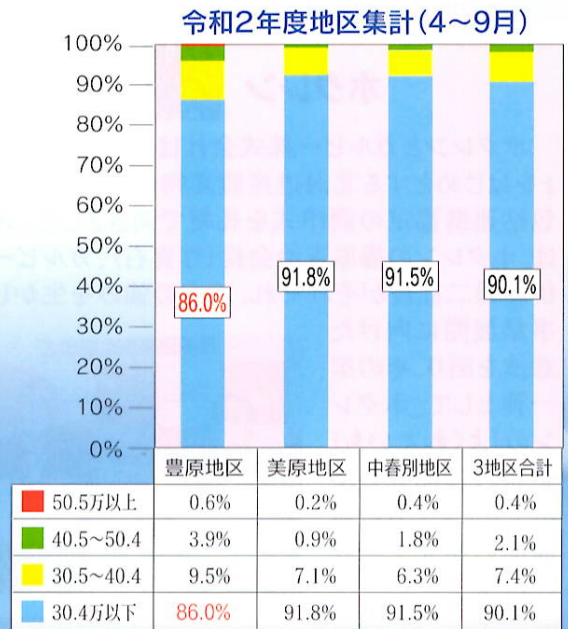
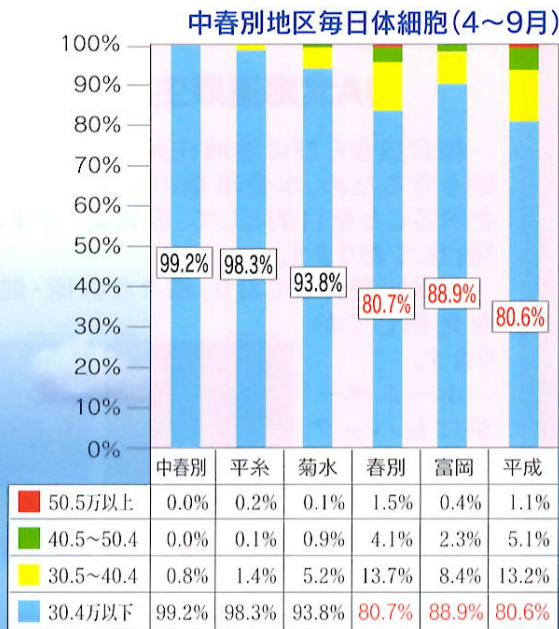
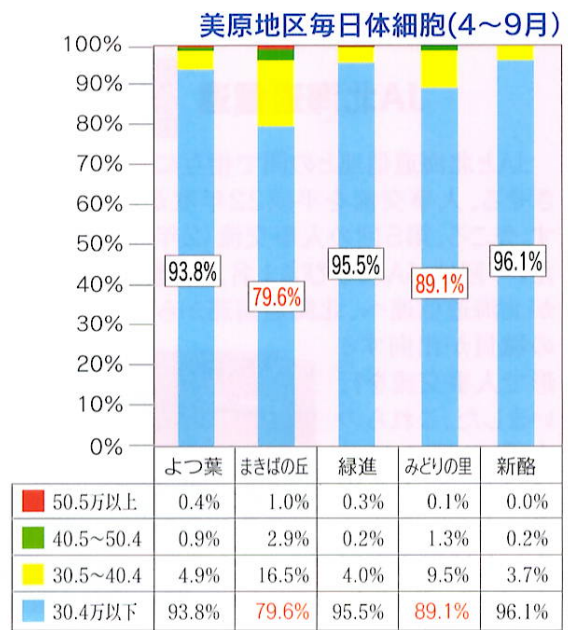
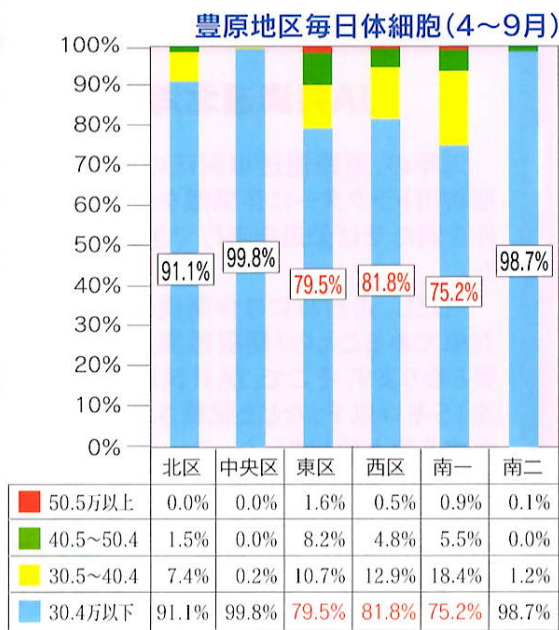


生乳汚染事故を無くそう！

- **抗菌性物質**混入事故……………JA中春別発生件数 **2**件 管内合計では**5**件です。
- **生菌による汚染事故**……………JA中春別発生件数 **0**件 管内合計では**3**件です。
- **異物混入、加水、血乳による汚染事故**……………JA中春別発生件数 **0**件 管内合計では**0**件です。
- **異臭、異常風味による汚染事故**……………JA中春別発生件数 **0**件 管内合計では**0**件です。

「たぶん大丈夫…」 でも必ずやろう!! ミルクドクター!!

良質生乳生産推進委員会からの標語



第8回 理事会の動き

令和2年9月28日(月)

報告事項

1. 組合員の脱退について
2. 職員の退職について
3. 緊急事態発生対策機構図の一部変更について
4. 子会社における固定資産の取得状況について
5. 不祥事未然防止に向けたJA自主点検の実施について
6. 令和2年度一日皆貯金の実施について
7. 令和2年度8月末営農関連実績について

議案

1. 令和2営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
2. 令和2年度(後期)JA中春別選定種雄牛について



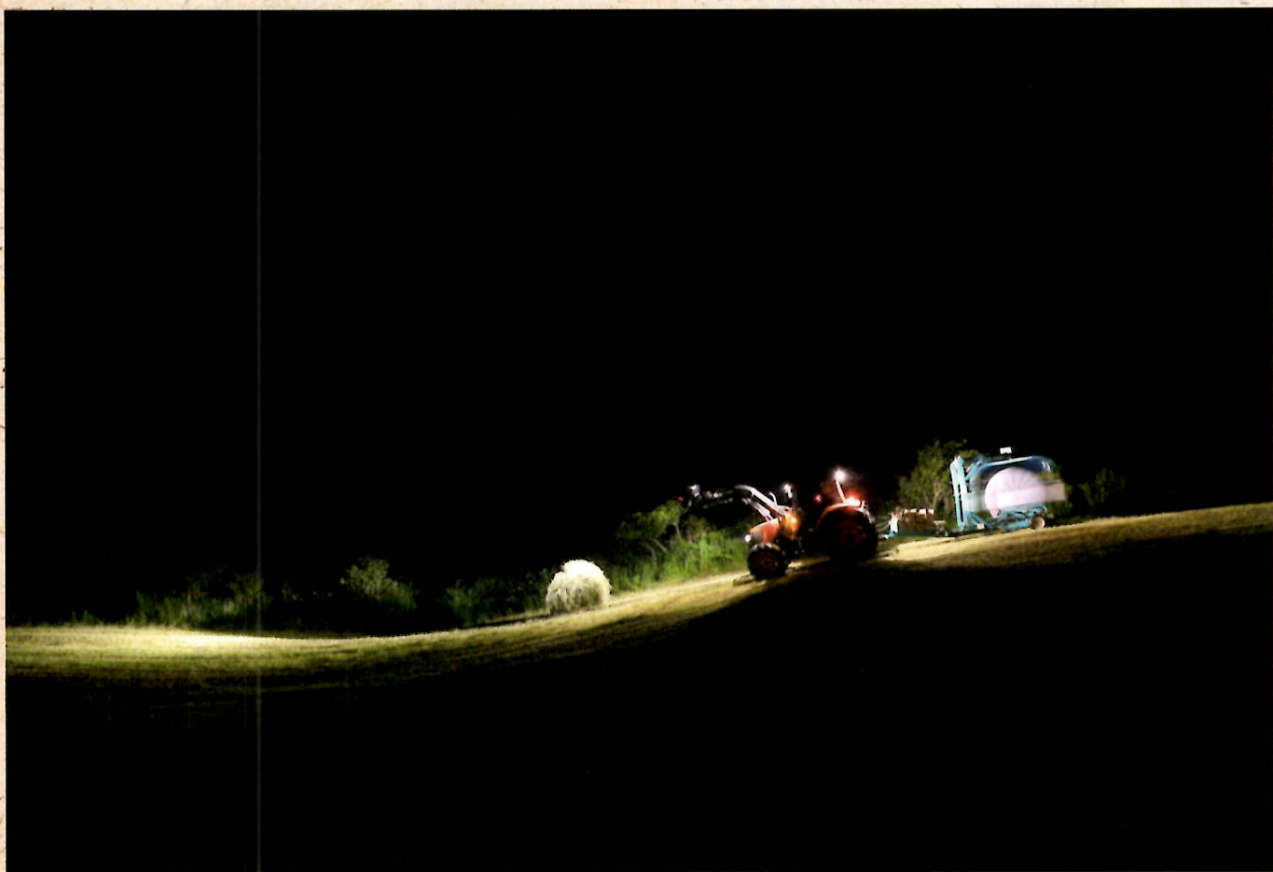
8月 乳質乳価一覧表

(単位:円/)

8月分乳代支払単価

				単 価				支 払 単 価	前 年 期	差	項 目	単価(円)/(kg) %
乳 脂 肪 分				1,006.939				38.59	38.64	-0.05	乳 脂 肪 分 ①	38円59銭
無 脂 乳 固 形 分				638.206				55.40	55.45	-0.05	無 脂 乳 固 形 分 ②	55円40銭
生 産 者 補 給 金				5.8392				5.84	5.95	-0.11	生 産 者 補 給 金 ③	5円84銭
集 送 乳 調 整 金				1.7848				1.78	1.78	0.00	集 送 乳 調 整 金 ④	1円78銭
補 給 金 合 計				7.6240				7.62	7.73	-0.11	脂 肪 率 全 道	3.83%
乳 質 単 価	生 菌 数	ランク1	2	326,482,584.3kg	3.66	3.58	0.08				無 脂 固 全 道	8.68%
		ランク2	0	11,536,216.1kg							脂 肪 率 農 協	3.91%
		ランク3	-3	248,051.2kg							無 脂 固 農 協	8.63%
	体細胞数	ランク1	2	286,144,277.4kg							成 分 乳 価 全 道	101円61銭
		ランク2	1	26,783,251.2kg							①+②+③+④=⑤ 農 協	102円07銭
		ランク3	-2	5,937,052.5kg							乳 質 乳 価 全 道	3円66銭
合 計					105.27	105.40	-0.13	乳 質 乳 価 農 協	3円67銭			
										乳 代 合 計 全 道	105円27銭	
										乳 代 合 計 農 協	105円74銭	
										⑤+⑥ 差 異	0円47銭	

組合員の広場



作品名「夜の草収穫」上田弥生



作品名「武佐岳とネオワイズ彗星」上田弥生

今月号の組合員の広場は上田弥生さんの写真を掲載いたしました。
組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。
営農振興課・原内までお気軽にご連絡ください。